

世界最大の観覧車

毎土曜日夜 9 時からの TV 番組に「世界不思議発見」がある。私の好きな番組の一つである。7 月にはシンガポールが紹介されており、あまりの発展ぶりに驚きと素晴らしさに目を見張った。

その一つに世界最大の観覧車「シンガポール・フライヤー」があった。これは 2008 年 3 月より運行されている。直径 150m、高さ 165m は実に 42 階建てのビルに相当する。キャビン台数 28 台、キャビン定数 28 人／台は大部屋というイメージだ。なかは冷房完備で UV 保護付きで、シンガポールの強烈な日差しを和らげてくれる。

周回時間は約 30 分。これまでイギリスの観覧車「ロンドンアイ」（高さ 135m）を抜いて世界最大となっている。ちなみにこの観覧車の設計を担当したのは、日本を代表する建築家・故黒川紀章氏である。ここからの眺めは視界の良い日には、シンガポールの街は勿論、海峡を隔てて隣国マレーシアやインドネシアの一部まで一望できる。

私は基本的には高所恐怖症である。しかしその町の全体を見てみたいという欲望もある。何処へ行ってもまずその町の一番高い建物や山に登るように心掛けている。そうすればその後、いま自分がどの辺りにいるかが把握できるからだ。

観覧車の人気は何処の国に行っても根強いものがあるようだ。私の身近な所にも大阪梅田、道頓堀、天保山、神戸港、淡路島、そして各遊園地にもある。みんな高い処が好きなのかも知れない。

撮影 2011 年夏

